

平成25年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL http://www.tachi-s.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田口 裕史

問合せ先責任者(役職名)取締役副社長

(氏名) 野上 義之

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日

平成25年2月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	165,180	17.6	6,175	84.1	8,224	67.0	5,050	83.8
24年3月期第3四半期	140,448	△16.0	3,354	△65.9	4,923	△57.1	2,747	△61.3

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 7,111百万円 (305.9%) 24年3月期第3四半期 1,751百万円 (△70.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	152.31	_
24年3月期第3四半期	83.66	_

(2) 連結財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第3四半期	120,176	70,309	54.4	1,814.36
24年3月期	116,242	60,663	48.2	1,705.01

(参考) 自己資本

25年3月期第3四半期 65.388百万円

24年3月期 55.993百万円

2. 配当の状況

		年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭						
24年3月期	_	6.00	_	8.00	14.00						
25年3月期	_	7.00	_								
25年3月期(予想)				7.00	14.00						

⁽注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日~平成25年 3月31日)

	(%表示は、対前期増減率)											
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭			
通期	215,000	5.4	7,500	△1.1	9,800	△3.5	6,000	△5.6	176.90			

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期 期末配当8円00銭には、記念配当1円00銭が含まれております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 有

新規 1社 (社名) タチエス(THAILAND) CO.,LTD. 、除外 —社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧下さい。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 無 ③ 会計上の見積りの変更 :有 ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	36,042,846 株	24年3月期	35,022,846 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	3,204 株	24年3月期	2,182,512 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	33,160,078 株	24年3月期3Q	32,840,454 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期レビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。 なお、平成25年3月期の通期業績予想に記載の1株当たり当期純利益は、平成24年12月18日を払込期日とする公募による新株式発行1,020,000株及び、平成25年1月16日を払込期日とする第三者割当による新株式発行400,000株を含めて算出される期中平均株式数により計算しております。

○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	. 2
	(1)連結経営成績に関する定性的情報(2)連結財政状態に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報	. 3
2.	. サマリー情報(その他)に関する事項	. 3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	
3.	四半期連結財務諸表	. 4
	(1) 四半期連結貸借対照表 (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (3) 継続企業の前提に関する注記 (4) セグメント情報 (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (6) 重要な後発事象	. 6 . 8 . 8
	∖∪ノ 里安は仮咒肀豕	. :

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景に緩やかな回復基調にあり、第3四半期後半には、経済政策による期待感から為替が円安に向かう等の動きも見られましたが、長引く円高の影響や世界経済の停滞等により、全体としては回復感に乏しい状況で推移しました。

海外におきましては、米国経済は回復基調にありますが、一方では財政問題を抱え、また、欧州債務危機や中国経済成長の鈍化など、世界経済全体に影響を及ぼす懸念材料もあり、総じて先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連する自動車業界におきましては、国内外共に上半期までおおむね堅調に推移したものの、国内のエコカー補助金終了後の反動や円高の長期化による輸出減少も歯止めが利かない状況が続いております。また、中国における新車販売の減少は解消傾向にあるものの、依然予断を許さない状況にあります。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における業績は、前年同四半期と比べ、震災影響の解消やエコカー補助金の再開により顧客である自動車メーカー各社からの受注が回復したことから、売上高は1,651億8千万円と前年同四半期に比べ247億3千2百万円(17.6%)の増収となりました。その結果、営業利益は61億7千5百万円(前年同四半期比84.1%増)、経常利益は82億2千4百万円(前年同四半期比67.0%増)、四半期純利益は50億5千万円(前年同四半期比83.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日 本

自動車メーカー各社からの受注回復等により、売上高は927億5千2百万円(前年同四半期比24.8%増)、営業利益は26億6千6百万円(前年同四半期比617.2%増)となりました。

②米 国

主要客先である日系自動車メーカーからの受注回復により、売上高は289億5千7百万円(前年同四半期比25.9%増)、営業利益は8億5千1百万円(前年同四半期比77.2%増)となりました。

③カナダ

主要客先である日系自動車メーカーからの受注回復により、売上高は97億8千3百万円(前年同四半期比43.2%増)、営業利益は6億2千5百万円(前年同四半期比436.6%増)となりました。

④メキシコ

新規車種の生産台数の増加等により、売上高は191億9千5百万円(前年同四半期比11.1%増)、営業利益は4億1千7百万円(前年同四半期比99.2%増)となりました。

⑤フランス

部品販売の減少や為替変動の影響により、売上高は7億2千6百万円(前年同四半期比40.4%減)、 営業損失は1億2百万円(前年同四半期は営業利益5千2百万円)となりました。

⑥中 国

主要客先である日系自動車メーカー各社からの受注減少により、売上高は137億5千9百万円(前年同四半期比22.8%減)、営業利益は17億8千7百万円(前年同四半期比18.4%減)となりました。

⑦そ の 他

第2四半期連結会計期間よりタチエス (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。当第3四半期連結累計期間の業績は、自動車座席部品の生産立ち上げに向け準備を進めていることにより、売上高は5百万円、営業損失は6千3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,201億7千6百万円と前連結会計年度末に比べ39億3千3百万円増加しております。これは主に、受取手形及び売掛金が62億9千7百万円減少したものの、現金及び預金が40億4千4百万円、有価証券が10億7百万円、投資有価証券が30億8千万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、支払手形及び買掛金が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ57億1千2百万円減少 し498億6千7百万円となりました。

純資産合計は、703億9百万円と前連結会計年度末に比べ96億4千6百万円増加しました。これは、四半期 純利益の計上に加え、新株式発行及び自己株式の処分による資金調達を行ったこと等により、株主資本が 86億4千5百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年 3 月期の通期業績予想につきましては、平成 24 年 11 月 8 日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、当社子会社であるタチエス(THAILAND) CO., LTD. は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積もりの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ79百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	ジェケ ムコケウ	(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26, 638	30, 683
受取手形及び売掛金	35, 178	28, 880
有価証券	225	1, 232
商品及び製品	1, 298	1, 233
仕掛品	403	569
原材料及び貯蔵品	4, 340	5, 649
その他	4, 493	3, 768
貸倒引当金		△5:
流動資産合計	72, 578	71, 96
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7, 857	9, 46
機械装置及び運搬具(純額)	4, 994	5, 95
その他(純額)	9, 167	7, 41
有形固定資産合計	22, 019	22, 83
無形固定資産	427	399
投資その他の資産		
投資有価証券	17, 573	20, 65
その他	3, 653	4, 333
貸倒引当金		△!
投資その他の資産合計	21, 217	24, 97
固定資産合計	43, 664	48, 212
資産合計	116, 242	120, 17

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37, 467	31, 325
短期借入金	1, 986	1, 949
未払法人税等	953	927
その他	8, 475	8, 787
流動負債合計	48, 882	42, 989
固定負債		
長期借入金	1, 582	1, 993
退職給付引当金	1, 989	1, 934
役員退職慰労引当金	11	15
その他	3, 113	2, 934
固定負債合計	6, 696	6, 877
負債合計	55, 579	49, 867
純資産の部		
株主資本		
資本金	8, 145	8, 788
資本剰余金	7, 836	9, 267
利益剰余金	45, 627	50, 242
自己株式	△1,960	△3
株主資本合計	59, 649	68, 294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 646	1, 485
為替換算調整勘定	△5, 302	△4, 391
その他の包括利益累計額合計	△3, 656	$\triangle 2,905$
少数株主持分	4, 670	4, 920
純資産合計	60, 663	70, 309
負債純資産合計	116, 242	120, 176
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円) 前第3四半期連結累計期間 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) 売上高 140, 448 165, 180 売上原価 129, 704 150, 254 売上総利益 10,743 14, 926 販売費及び一般管理費 従業員給料及び手当 1,699 1,931 発送運賃 1,369 1,557 その他 4,319 5, 261 販売費及び一般管理費合計 7,388 8,750 営業利益 3, 354 6, 175 営業外収益 受取利息 119 133 受取配当金 98 181 負ののれん償却額 1 1,874 1,781 持分法による投資利益 137 73 2, 170 2, 231 営業外収益合計 営業外費用 支払利息 123 101 534 為替差損 20 雑支出 4 営業外費用合計 662 122 4,923 8, 224 経常利益 特別利益 固定資産売却益 26 2 2 特別利益合計 26 特別損失 50 180 固定資産処分損 特別損失合計 50 180 税金等調整前四半期純利益 4,899 8,046 法人税、住民税及び事業税 926 1,688 法人税等調整額 125 170 法人税等合計 1,052 1,858 少数株主損益調整前四半期純利益 3,847 6, 188 少数株主利益 1,099 1, 138 四半期純利益 2,747 5,050

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

		(
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3, 847	6, 188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△394	△161
為替換算調整勘定	$\triangle 1,565$	762
持分法適用会社に対する持分相当額	△135	321
その他の包括利益合計	△2,095	922
四半期包括利益	1, 751	7, 111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	909	5, 800
少数株主に係る四半期包括利益	842	1, 310

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書	
	日本	米 国	カナダ	メキシコ	フランス	中国	計	(注) 1	計上額(注) 2
売上高									
外 部 顧 客 への売上高	74, 312	22, 991	6, 834	17, 272	1, 218	17, 817	140, 448	_	140, 448
セグメント間 の内部売上高 又 は 振 替 高	3, 199	380	1	565	1	3, 204	7, 351	△7, 351	-
<u> </u>	77, 512	23, 372	6, 835	17, 838	1, 219	21, 021	147, 800	△7, 351	140, 448
セグメント利益 又は損失(△)	371	480	116	209	52	2, 191	3, 422	△67	3, 354

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								調整額	四半期連結 損益計算書
	日本	米 国	カナダ	メキシコ	フランス	中国	その他	計	(注) 1	計上額(注) 2
売上高										
外 部 顧 客 への売上高	92, 752	28, 957	9, 783	19, 195	726	13, 759	5	165, 180	_	165, 180
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2, 035	491	0	639	43	5, 469	I	8, 679	△8, 679	-
計	94, 788	29, 448	9, 783	19, 835	770	19, 228	5	173, 860	△8, 679	165, 180
セグメント利益 又は損失(△)	2, 666	851	625	417	△102	1, 787	△63	6, 182	△7	6, 175

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」に記載のとおり、第2四半期連結会計期間より、当社子会社であるタチエス(THAILAND)CO., LTD. を連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「その他」を新たに追加しております。

(減価償却方法の変更)

「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「日本」セグメント利益が79百万円増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、平成24年12月18日を払込期日とする公募による新株式発行及び自己株式の処分を行ったことにより、資本金が642百万円、資本準備金が642百万円、その他資本剰余金が592百万円それぞれ増加し、自己株式が2,154百万円減少しております。これにより、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が8,788百万円、資本準備金が8,340百万円、その他資本剰余金が926百万円、自己株式が3百万円となっております。

(6) 重要な後発事象

平成24年11月30日開催の当社取締役会において、平成25年1月16日を払込期日とする第三者割当による新株式発行を決議し、平成25年1月16日に払込が完了いたしました。

①発行した株式の種類及び数普通株式 400 千株②発行価格1 株につき 1, 259. 80 円③発行価格の総額503 百万円

④資本組入額1株につき 629.90 円⑤資本組入額の総額251 百万円

⑥払込期日 平成25年1月16日

(7)資金使途 アセアン地域及び中国における設備投資資金等